

2022年度

ベンチャーキャピタル等投資動向速報

一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター

一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター（VEC）は、2022年度ベンチャーキャピタル等投資動向（速報）を取りまとめた。この年度速報は、日本のベンチャーキャピタルに対して2022年4月～2023年3月の投資状況に関するアンケート調査を四半期ごとに実施した、その合算データである。確定値（11月公表予定）では2022年度（2022年4月～2023年3月）のアンケート調査にてデータを別途集計するため、今回公表する速報値から若干変動する可能性がある。

日本国内のベンチャーキャピタル等による投資動向

2022年度投資金額は、**3,220億円**（前年度比 -198億円）

2022年度（2022年4月～2023年3月）の、日本に籍を置くベンチャーキャピタル（VC）等によるベンチャー企業への投資金額は国内2,386億円、海外835億円、投資件数は国内1,625件、海外306件であった。2021年度の国内外合計投資金額3,418億円に比べ、5.8%の減少となった（図表1）。

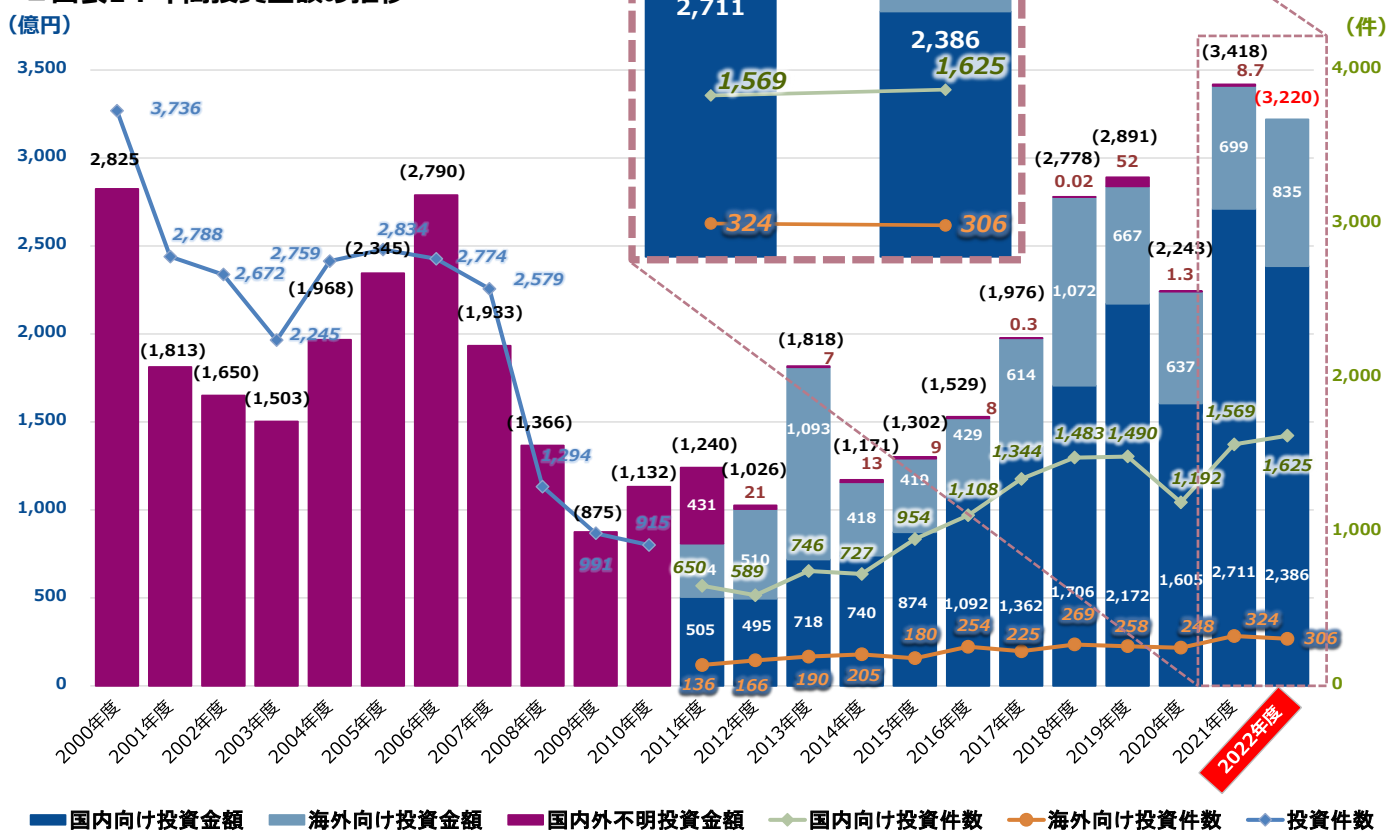
2022年度 国内外合計投資金額

3,220億円

（前年度比 5.8%↓）

- ① 小数点以下の端数が生じる場合、特に断りのない限り小数点以下第2位を四捨五入している。端数を処理した結果、内訳計と合計が一致しないことがある
② 各年度のデータは、当該年に実施した調査結果を集計している
2021年度の投資金額は、2022年に実施した調査で得た結果である

■ 図表1：年間投資金額の推移



() は国内外合計投資金額

(VEC各年投資動向調査)

(注1) 各年度の対象期間は、2000～2002年度：各年10月～翌年9月、2003年度以降：各年4月～翌年3月

(注2) 2010年度までは国内外合算の金額のみ表示。投資件数はのべ件数

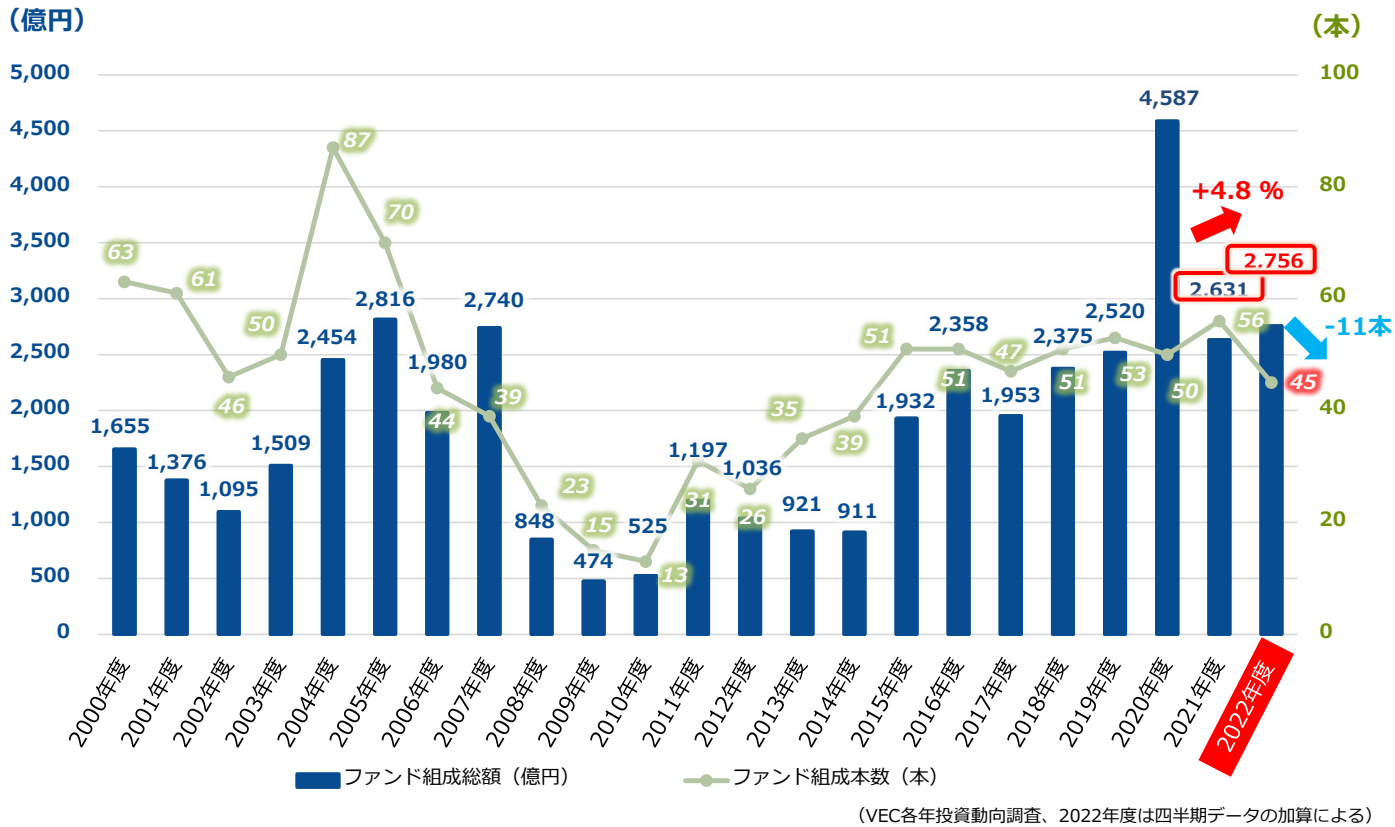
(注3) INJC(産業革新機構)の投資額は、公表された投資上限金額を投資実行額とみなして計上

(注4) VEC各年度投資動向調査、2022年度は四半期データの加算による

新規ファンド組成金額は2,756億円

2022年度に新規に組成されたファンドは45本、2,756億円であった。組成総額では2021年度（2,631億円）比で、4.8%増加した。大型公的ファンドという特殊要因があった2020年度を除くと、2018年度以降、組成金額は基調的に増加し続けている。一方、組成本数では2021年度（56本）比で、-11本と減少した。

■ 図表2：ファンド組成総額、新規ファンド組成本数の推移



2022年度ベンチャーキャピタル等投資動向調査（確定版）

『ベンチャー白書2023』（日本語版）

電子版（PDF版 + Excel版）
冊子版（紙製本）

..... 2023年11~12月予定

一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンターは、毎年一回、ベンチャーキャピタル等投資動向調査の結果を取りまとめ「ベンチャー白書」として公表しています。

ベンチャー白書では、**ベンチャー投資に関するデータ**について詳細に解説しています。

また、最新の話題提示も行っています。

ベンチャー白書は、ベンチャーキャピタル等の投資状況を多角的に把握する調査として『スタートアップ5か年計画』を始め、数多くの政府等の報告書や学会の論文等で引用されています。

2021年度・2022年上半期を対象としたベンチャーキャピタル等投資動向調査の結果「ベンチャー白書2022」/「VEC YEARBOOK 2022」は、こちらからお買い求めいただけます。

■ 電子版

- ・ BASE (<https://vec.base.ec/>)
- 日本語版：（PDF版 + Excel版）
- 英語版：（PDF版）

■ 冊子版（紙製本）

- ・ 全国の書店
- ・ オンライン書店（Amazon）



お問合せ先

一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター

業務部

vcdoukou@vec.or.jp

03-3230-8902

<https://www.vec.or.jp/>